



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 朝日ラバー

コード番号 5162 URL <http://www.asahi-rubber.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 田崎 益次

TEL 048-650-6051

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,446	3.6	82	209.3	72	141.2	56	129.4
28年3月期第1四半期	1,396	△6.0	26	△52.2	30	△47.2	24	△31.6

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1百万円 (△96.0%) 28年3月期第1四半期 49百万円 (26.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	12.70	—
28年3月期第1四半期	5.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	9,368	3,506	37.4	783.21
28年3月期	8,848	3,544	40.1	792.79

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 3,506百万円 28年3月期 3,544百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.00	—	10.00	13.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	3.00	—	10.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	3.5	118	55.7	100	52.1	68	46.6	15.21
通期	6,200	3.7	271	14.0	230	△2.4	154	17.0	34.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	4,618,520 株	28年3月期	4,618,520 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	142,012 株	28年3月期	147,212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	4,474,108 株	28年3月期1Q	4,547,608 株

(注) 従業員持株ESOP信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。  
なお、上記予想値に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2020年を見据えたビジョン「AR-2020 VISION」を策定し、平成26年4月からスタートした新中期三カ年計画を「V-1計画」と位置付け、「技術革新を基盤に新しい価値を創造し続ける企業となる」をコンセプトに、重点事業領域を自動車・医療・ライフサイエンスの3つとし、各事業分野で事業基盤の整備と強化、収益の柱となる主力製品の受注拡大、当社技術を活かした新製品の創造を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は14億4千6百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。利益面では、販売の増加、原価低減活動の継続実施等により連結営業利益は8千2百万円（前年同四半期比209.3%増）、連結経常利益は7千2百万円（前年同四半期比141.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千6百万円（前年同四半期比129.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### 工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、自動車関連製品においては、ASA COLOR LEDの受注が海外向けを中心に好調に推移いたしました。また、スポーツ用ゴム製品である卓球ラケット用ラバーの受注についても増加いたしました。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は11億6千3百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。またセグメント利益は9千4百万円（前年同四半期比59.9%増）となりました。

#### 医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、プレフィルドシリンジガセット及び採血用・薬液混注用ゴム栓の販売が堅調に推移いたしました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は2億8千2百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。セグメント利益は6千1百万円（前年同四半期比195.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて5億2千万円増加し、93億6千8百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金、有形固定資産のその他が増加したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて5億5千9百万円増加し、58億6千2百万円となりました。その主な要因は、短期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて3千8百万円減少し、35億6百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日に「平成28年3月期 決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

### (2) 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

### (3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,372,474	2,664,384
受取手形及び売掛金	1,676,226	1,603,082
電子記録債権	116,223	125,072
商品及び製品	119,632	169,533
仕掛品	194,022	212,682
原材料及び貯蔵品	72,942	96,813
その他	173,930	215,129
貸倒引当金	△1,652	△1,689
流動資産合計	4,723,800	5,085,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,032,198	1,014,752
機械装置及び運搬具(純額)	1,203,315	1,178,954
土地	887,802	887,802
その他(純額)	185,660	452,783
有形固定資産合計	3,308,976	3,534,292
無形固定資産	9,113	8,602
投資その他の資産		
その他	809,913	744,176
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	806,491	740,754
固定資産合計	4,124,581	4,283,650
資産合計	8,848,381	9,368,658
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	372,545	395,348
電子記録債務	611,013	637,812
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,082,420	1,082,106
未払法人税等	9,000	18,528
その他	551,541	643,637
流動負債合計	2,626,520	3,077,432
固定負債		
長期借入金	1,982,947	2,107,995
役員退職慰労引当金	110,913	91,722
退職給付に係る負債	545,919	543,484
その他	37,282	41,963
固定負債合計	2,677,061	2,785,164
負債合計	5,303,582	5,862,596

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	2,488,072	2,499,404
自己株式	△115,401	△110,644
株主資本合計	3,347,511	3,363,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,047	65,286
為替換算調整勘定	105,241	77,174
その他の包括利益累計額合計	197,288	142,461
純資産合計	3,544,799	3,506,061
負債純資産合計	8,848,381	9,368,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,396,229	1,446,044
売上原価	1,060,562	1,049,063
売上総利益	335,666	396,981
販売費及び一般管理費	308,991	314,474
営業利益	26,675	82,506
営業外収益		
受取利息	337	300
受取配当金	2,654	2,937
為替差益	3,622	—
受取保険金	—	2,995
雑収入	5,455	4,908
営業外収益合計	12,071	11,140
営業外費用		
支払利息	4,098	3,554
為替差損	—	11,006
雑支出	4,546	6,470
営業外費用合計	8,645	21,030
経常利益	30,100	72,616
特別利益		
補助金収入	72,400	16,050
特別利益合計	72,400	16,050
特別損失		
固定資産除却損	529	46
固定資産圧縮損	67,335	14,470
特別損失合計	67,864	14,517
税金等調整前四半期純利益	34,635	74,149
法人税等	9,874	17,341
四半期純利益	24,761	56,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,761	56,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	24,761	56,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,183	△26,760
為替換算調整勘定	△1,370	△28,066
その他の包括利益合計	24,812	△54,827
四半期包括利益	49,573	1,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,573	1,980



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,122,491	273,737	1,396,229
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,122,491	273,737	1,396,229
セグメント利益	59,073	20,668	79,741

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	79,741
全社費用（注）	△53,066
四半期連結損益計算書の営業利益	26,675

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,163,543	282,501	1,446,044
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,163,543	282,501	1,446,044
セグメント利益	94,448	61,055	155,504

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	155,504
全社費用（注）	△72,997
四半期連結損益計算書の営業利益	82,506

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。